

尾瀬ヶ原 山行報告

(山城) 尾瀬ヶ原 (コース) 鳩待峠～アヤマ平～温泉小屋～東電小屋～鳩待峠

(日時) 5月30日～31日 (天候) 晴れ～雨～晴れ

(参加者) CL 内堀、岸野、時田、木瀬、狩野(記録)

(山行タイム) 30日松が丘IC4:00⇒鳩待峠8:00⇒アヤマ平10:10⇒竜宮12:40⇒温泉小屋14:30

31日温泉小屋7:40⇒東電小屋8:20⇒牛首9:10⇒山の鼻9:40⇒鳩待峠11:30

(山行報告)

早朝に集合し、薄明るくなった首都高速から、一路関越道を北へと向かう。沼田 IC から尾瀬戸倉に入る直前の道路で、出迎えの音楽が?「夏がくーれば思い出す♪・・・」。

尾瀬に来た～! って感じです。尾瀬戸倉の駐車場から一人980円で鳩待峠まで乗合タクシーに乗り鳩待峠へ到着。天気は快晴で絶好の山行日和でした。

鳩待峠は快晴!



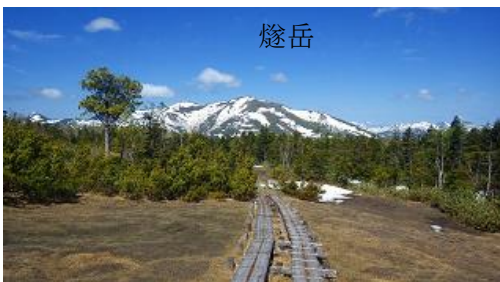
尾瀬はまだ雪が多い!
でも例年より少なめです!



鳩待ちからアヤマ平へ行く途中は残雪はあるけど緩やかな登りでアイゼンもいらぬ感じ
です。日差しが強くてサングラスが無いと雪目になりそうな晴天でした。

アヤマ平では前に燧岳、後ろに至仏山。やっぱり尾瀬はいつ来てもいい感じです!

燧岳



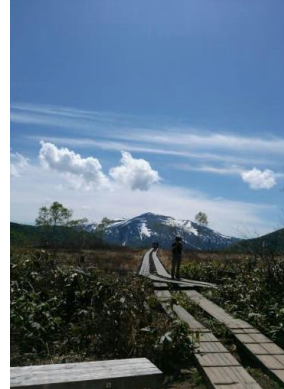
至仏山



アヤマ平から竜宮小屋へ下る途中はけっこう急な下りで、岩も所々有り滑らないように注意して下りました。

竜宮小屋で休憩しのんびり昼食をとりました。

Kさんがまたしても新兵器? (折り畳みができる樹脂製のコッヘル) を出してお湯を沸かして熱いラーメンを、暑い太陽の下で食べました。新しも好きな私も「いいねーこれ!」とか話していたら、女性陣から「子供のころからなんでも欲しい! 欲しい! ってねだってたんでしょ。そういう子には、買う買う言わない! って怒ったね～」とか言われてしまい、山の道具をすぐ買ってしまふ男達みんな「ごめんなさーい」って感じになりました。



昼食後のんびりと今日の宿の温泉小屋まで水芭蕉の群生の中をゆっくりと歩いていると、Tさんが「あ、〇〇だ！」(すみません花の名前を忘れましたが、) 地味な茶色の水芭蕉のような花を珍しそうに写真を撮っていたのですが、どう見ても綺麗じゃなくてまるで枯れた水芭蕉のような花でした。いろいろ花が咲いていて写真を撮りながら 1 時間ほどで温泉小屋に到着しました。

茶色の水芭蕉？



まずはビール！到着してすぐにビールを買い「サイコー！」って感じで一気に飲み干してしまいました。

山小屋とはいいい、尾瀬の山小屋はほとんどが風呂付でトイレもウォシュレットなんです。温泉小屋はお湯も使いたい放題なんです。(かけ湯は何杯までとか規制されている小屋もあります。) 石鹸はNG。熱めのお湯につかりさっぱりして食事前から宴会開始です。夕食も山小屋というよりも民宿並みの食事が用意されて大満足でした。

夜は星空を見ながら一杯！とか考えたいましたが、なんと予想通り雨が降り出してしまいました。貸切の個室で夜が更けるまでエロエロ話で大いに盛り上がりました！（もちろん山の話もしました。）朝の出発が早かったのでそこそこで就寝。今回はゲロを吐くほど飲む人はいませんでした。



朝は 6 時から食事で、二日酔いも無くモリモリ食べて今日も元気に気合いが入ります。でも外はシトシト雨が降りテンション下がり気味でしたが、雨の尾瀬もなかなか綺麗で霧の中幻想的な感じでした。



東電小屋の前では「桜？」のような花が満開で皆さん写真を撮ってました。今回は最近にないのんびりした山行で、最後の山の鼻での休憩は、あったか〜いスープとか飲んでなんとなくいい感じにすごしました。

最後の鳩待峠までの登りではCLが、あんまりのんびりだったせいか、欲求不満になり？急ピッチでガンガン上りあつと言う間に到着してしまいました。

今回初山行のKさんはだいぶ離れてしまい、私もチョコチョコ気にしながら見ていたら、自分の前を歩いていた二人組の一人が、木道の階段ですごい勢いでころんでしまいました。

尾瀬の木道は雨や霧で非常に滑りやすくなります。モンベルで木道用の滑り止めが売ってます。(コマmercialではないですが私も持ってます。) Kさんも無事鳩待峠まで到着したら、今までの雨はなんだったのか？空は快晴になってました。

午前中に下山し日帰り温泉で疲れを癒して帰路につきました。